

※本リリースは鉄鋼研究会、本町記者会へ配布しております。

2026年1月27日

株式会社田中貴金属グループ

田中貴金属工業、米医療機器関連展示会 「MD&M West 2026」にて医療機器用向けの 先進的な貴金属素材を展示

～高度な加工技術とグローバルな安定供給体制を強みとする貴金属素材を展示～

田中貴金属の産業用貴金属事業を展開する田中貴金属工業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：田中 浩一郎）は、2026年2月3日（火）から2月5日（木）まで、米国カリフォルニア州アナハムのAnaheim Convention Centerで開催される「MD&M West 2026」に出展します。出展ブースでは、田中貴金属が【Visi Fine®】シリーズとして提供している医療機器用貴金属素材を一挙展示します。

【Visi Fine®】は、2025年に発表された医療機器用向けの貴金属素材のラインアップであり、田中貴金属が長年培ってきた素材開発の知見と、複数の溶解技術、極細線加工、レーザー加工などの高度な加工技術を駆使することで、貴金属の特性を最大限に活かした信頼性の高い素材として提供しています。【Visi Fine®】のブランド名は、「Visi（ヴィジ）：見える」と「Fine（ファイン）：細かく洗練された素材」を組み合わせた造語で、X線不透過性に優れた物質を、高度な加工技術によって信頼性の高い医療機器用部材のための素材に仕上げて提供するというコンセプトを表しています。金（Au）やプラチナ（Pt）などの貴金属が有する比較的高い比重、高いX線不透過性、ならびに酸化や腐食に強い特性を活かした【Visi Fine®】シリーズは、正確な位置把握が求められる低侵襲治療デバイスなどの医療機器用部材に適した素材として展開しています。

「低侵襲な手術や治療は、近年の医療現場における重要なトレンドとなっています」と、田中貴金属 取締役執行役員 井原 康孝は述べています。「カテーテルや体内留置デバイス、診断・治療に用いられる医療機器などの小型化が進む中で、患部への正確なアプローチが可能であることに加え、X線照射下で明確に視認できることが、適切な治療を行う上で重要です。すでに活用されはじめている【Visi Fine®】シリーズは、高い信頼性と柔軟なカスタマイズ対応、生体適合性、X線不透過性、耐食性により、次世代の高精度な医療機器の開発を支えています。」

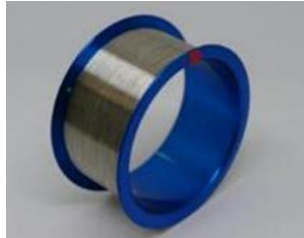
このような医療分野の高い要求に応えるため、医療機器メーカーや部材メーカーは、信頼できるサプライヤーから提供される高品質な素材を必要としており、【Visi Fine®】シリーズは、高い信頼性と柔軟なカスタマイズ対応、生体適合性、X線不透過性、耐食性により、次世代の高精度な医療機器の開発を支えています。アジア最大級の貴金属メーカーである田中貴金属は、地域におけるリーディングポジションに加え、グローバルに展開する拠点網、140年の貴金属事業で培った知見を活かし、「地金調達」「加工・製造」「販売」「リサイクル」までを一貫して担うトータルなワンストップ体制を構築しています。この統合的な取り組みにより、医療機器メーカーはサプライチェーンの効率化、素材品質およびトレーサビリティの確保、さらには貴金属の回収・再利用を通じた持続可能な取り組みを支援することが可能となります。

田中貴金属は、「MD&M West 2026」への出展により、高度な技術力と確かな製造体制、さらにグ

ローバル展開する供給ネットワークを活かし、先進的な貴金属素材の提供を通じて、医療・ヘルスケア業界の技術発展を支えていく姿勢を改めて示します。

【主な展示製品】

高い信頼性、生体適合性、耐食性、ならびにX線不透過性が求められるカテーテル治療デバイスや医療用体内留置デバイスを中心に、幅広い医療機器用途で使用する貴金属素材および精密加工部品を展示します。



貴金属極細線

Visi Fine

- 貴金属極細線

田中貴金属は、高い信頼性を備えたプラチナ系の極細線素材からなる【Visi Fine®】シリーズを提供しています。本シリーズは、優れたX線不透過性や耐食性を有し、マーカーバンド、電極、医療用体内留置デバイス用部材などの医療機器用部材に適した素材です。

高度な極細線加工技術を活かすことで、安定した品質の細線を提供し、要求の厳しい医療用途を支えています。



マーカーバンドおよびEPバンド

- マーカーバンドおよびEPバンド

マーカーバンドは、カテーテル治療デバイスにおいてX線照射下での視認性を高め、医療処置時におけるデバイスの正確な位置把握を支える重要な部材です。田中貴金属は、高純度素材を厳選し、最適化された製造プロセスによって製造された表面平滑性に優れたチューブ材を用い、均一性、耐久性、ならびに高いX線不透過性を備えたマーカーバンドを提供しています。

マーカーバンドは、Pt (99.95%) やPtIr10をはじめとする各種貴金属合金をラインアップしており、医療機器に求められる厳しい性能要件に対応しています。さらに、デバイスの用途や構造に応じたカスタマイズが可能です。すべてのマーカーバンドは、ISO 13485に準拠した品質マネジメントシステムのもとで製造されており、一貫した品質、信頼性、ならびに規制要件への適合を確保しています。



微細加工部品：レーザー加工および精密微細加工技術

- **微細加工部品**

田中貴金属は、心血管系および末梢血管治療をはじめとする医療機器用途向けに、貴金属製の微細加工部品を提供しています。精密切削加工、フェムト秒レーザー加工、プレス加工、溶接などの高度な加工技術を組み合わせることで、バリを抑制した良好な表面品質を有する複雑形状部品の製造を実現しています。

Pt、Pt-Ir、Pt-Ni、Pt-W合金など、幅広い貴金属材料に対応することで、医療機器に求められる厳しい性能要件や高い信頼性に応える高精度な部品設計を支えています。



マンモグラフィ用フィルター向けロジウム（Rh）シート

- **ロジウム（Rh）シート**

ロジウム（Rh）シートは、マンモグラフィ用フィルター用途向けに設計された製品です。板厚0.05mmに管理された本シートは、割れのない平滑な表面と、優れた板厚均一性を特長としています。

田中貴金属は、高純度貴金属の精製技術と高度な材料加工技術を活かし、マンモグラフィ撮影装置において安定した性能が求められる用途に対応した、高品質かつ安定した品質のロジウムシートを提供しています。

MD&M West 2026 出展概要

■展示会名：MD&M West 2026

■会 期：2026年2月3日（火）～2月5日（木）

※アメリカ太平洋標準時（現地時間）

■会 場：Anaheim Convention Center（米国カリフォルニア州アナハイム）

■公式サイト：<https://www.mdmwest.com>

■出 展 社：田中貴金属工業株式会社

■ブース番号：2185

田中貴金属の医療機器分野向け製品および取り組みの詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。[製品情報-メディカル](#) | [田中貴金属](#)

会社情報

■田中貴金属について

田中貴金属は1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年にわたって、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、資産用や宝飾品としての貴金属商品を提供しています。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術開発において連携・協力し、製品とサービスを提供しています。

2024年度（2024年12月期）の連結売上高は8,469億円、5,591人の従業員を擁しています。

■田中貴金属 産業用貴金属製品グローバルサイト

<https://tanaka-preciousmetals.com>

■製品問い合わせフォーム

田中貴金属工業株式会社

<https://tanaka-preciousmetals.com/jp/inquiries-on-industrial-products/>

■報道機関お問い合わせ先

・株式会社田中貴金属グループ

サステナビリティ・広報本部 広報・広告部

お問い合わせフォーム

<https://tanaka-preciousmetals.com/jp/inquiries-for-media>

免責事項：

当社が発行する書面に記載された明示の保証は、当社が製造する材料および製品に関する唯一かつ排他的な保証であり、当社またはその正規販売代理店からの最初の購入者にのみ適用され、譲渡や対象者の変更はできません。当社は、適用法で認められる限りにおいて、明示された保証以外のすべての保証（口頭あるいは商品性や特定目的への適合性に関する黙示の保証等を含む）についていかなる保証も行いません。

当社は、製品の販売、販売不能、使用または使用不能から直接的または間接的に生じうる逸失利益、機会損失等の派生的損害、および間接損害ならびに特別損害（予見可能性の有無は問いません。）について、一切の責任を負いません。また、当社、従業員、販売代理店、販売店、または代理人の口頭または書面による情報や助言によって、保証範囲を広げたり新たな保証を設けたりすることはありません。

なお、本免責事項は、適用される製造物責任法に基づき、契約またはその他の方法で当社が法的に免責されない責任を排除するものではありません。当社は、購入者の無断修理、改造、誤使用、過失または事故に起因して生じた損失について、一切の責任を負いません。